

由井の風

自立貢献 そして挑戦

R 7-6号

発行日 令和7年8月28日

由井中学校 学校だより 発行 校長 秋山真一

八王子市立由井中学校 http://hachioji-school.ed.jp/yuij/ 192-0914 東京都八王子市片倉町 5 5 3 番地 TEL: 042-642-2148 FAX: 042-646-0405

2学期スタート

夏休み中は気温が40度を超える日もあり、まるで焼けつくような暑さが続く日もありました。それでも、始業式には、生徒たちが元気に学校に戻ってきたことをうれしく思います。例年より1週間ほど早く2学期が始まりました。これは、今までよりいち早く教育活動を開始できる、より早く結果が出るととらえています。子供たちは大変だったかも知れませんが、メリットと考えています。

暑さが厳しい日が続いていますが、学びの時間を大切に、実りある2学期を過ごせるよう、教職員 一同、全力でサポートしていきます。保護者の皆様にもご理解とご協力をお願い申し上げます。

はちおうじっ子サミット

7月30日に、いずみの森義務教育学校にて「第4回はちおうじっ子サミット」が開催されました。この会には、市内すべての小・中学校から代表の児童・生徒が集まり、「いじめのない学校生活の実現」に向けた話し合いが行われました。本校からは2年生の さんが参加し、ブロック会議のファ

シリテーター(司会進行役)を務めました。初めて顔を合わせるメンバーの中でも、落ち着いた笑顔と

明るい声かけで場を和ませ、小学生からの発言も自然と増えていきました。自分の意見を伝えるだけでなく、他の参加者の話にじっくり耳を傾け、要点を整理しながら議論を進める姿は、とても頼もしいものでした。サミットでの経験は、学校間の垣根を越えて協働することの大切さを感じさせてくれたことと思います。今回の経験を生かして、生徒会を軸にした活発な学校づくりをさらに進めていきたいと思います。



集団下校訓練

巨大地震警戒情報が発令された場合を想定した、集団下校訓練を27日に実施しました。生徒たちは教職員の指示に従い、落ち着いて下校することができ、訓練は無事終了いたしました。

今回の訓練では、特に各ご家庭へのご協力は求めませんでしたが、いざという時に備え、以下の点についてご家庭でもご確認いただけますと幸いです。

- 家族間で非常時の連絡方法を共有しておく
- 徒歩での帰宅を想定し、安全な経路を確認しておく
- 学校からの緊急連絡手段(メール等)を再確認する
- 地震時の行動についてご家庭で話し合っておく
- 非常用品や備蓄の点検をしておく

今後も学校と家庭が連携し、生徒の安全を守るための備えを一緒に進めていきたいと思います。引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

全国学力・学習状況調査

4月に実施した、全国学力・学習状況調査の結果が返ってきましたので、その一部をお知らせします。本校の学力テストの平均正答率は、国語が55%、数学が51%で、どちらも全国平均を若干上回る結果となりました。CBT 形式で実施した理科では、上位層の得点が全国平均と比較してやや高く、得点分布にも上位層が若干多く見られる結果となりました。一方で、課題としては、国語では「自分の考えを明確に伝える文章を書く力」、数学では「数量の関係を捉える力や数学用語の意味の理解」、理科では「図表やグラフを用いたデータの読み取り力」が挙げられています。今回の調査結果は、学力の一部分を測定したものであり、学校教育活動の一側面に過ぎません。今後も本校では、全教科を通じて授業改善を進め、生徒一人ひとりの力を高めるための取り組みを続けてまいります。

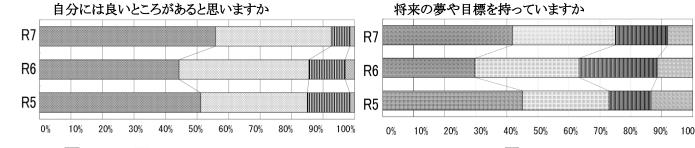
●生徒質問紙の結果について

<肯定的な回答が多かった項目>

- ・自分には良いところがあると思いますか
- ・先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか
- ・将来の夢や目標を持っていますか
- ・困りごとや不安がある時に、先生や学校の大人にいつでも相談できますか
- ・人の役に立つ人間になりたいと思いますか

これらの項目について、肯定的な回答が全国平均や都の平均と比べて10%~20%程度高い結果となりました。生徒たちが自分に対する肯定的な意識や将来に対する前向きな考えを持っていることが分かります。

<3年間の経年変化>



▓▓どちらかというとそう思わない

自己肯定感に関する質問は、例年肯定的な回答が多く表れています。

<課題が見られた項目>

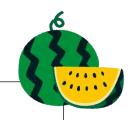
学校生活や家庭での過ごし方に関する質問では、全国や都の平均と比べて特に大きな差は見られませんでしたが、教科の学習に関しては以下の項目で、若干肯定的な回答が少なかったことが分かりました。

国語: 得意と感じているか(44%)

そう思うどちらかというとそう思う

数学・理科: 授業で学んだことが将来、社会に出たときに役立つと思えるか(数70%、理59%)

()内の数字は肯定的回答の割合です。これらの結果を踏まえ、今後、授業内容や進路指導の 改善に向けた取り組みを強化し、一人ひとりの学習の理解度や状況に応じた支援を行っていきます。 また、ご家庭でも学習環境の整備へのご協力をお願いいたします。



そう思わない